

# ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

## 取組名 行先表示ボードを電子化 ～アプリ「iruca」

取り組んだ現場の休暇取得状況

4週8休

### 取組み概要

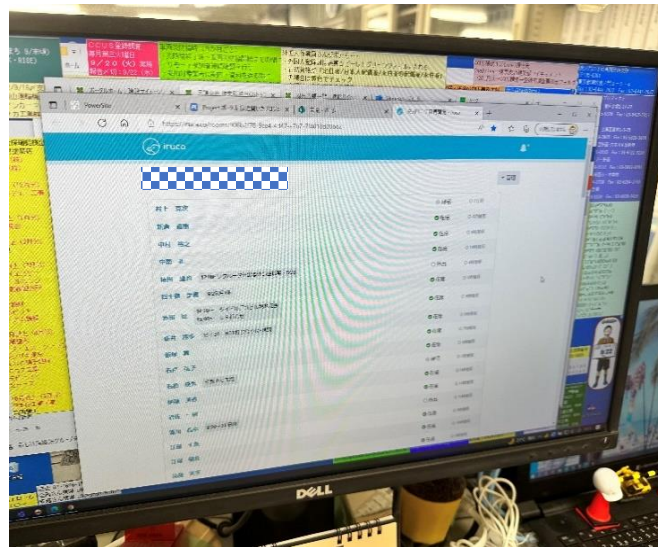
・これまで手書きだった行先表示ボードを市販アプリ「iruca」を使って電子化し、所員の勤退状況が見える化した。

### 取組みの背景・課題

・大規模現場では事務所が複数個所に分散していたり、執務フロアが分かれていたりすることもあり、出勤なのか？不在なのか？現場なのか？退勤したのか？支店なのか？コロナ待機なのか？研修なのか？所員の行動を把握しにくく、担当者を探すことに無駄な時間を使うこともある。

### 取組み詳細

・市販アプリ「iruca」はログイン不要、無料で始められる在席管理ツールで、在席・離席などのステータスを簡単に管理できる。パソコンやスマホ、タブレットで利用できるため、所内の行動予定表として利用することで、所員の行動が見える化した。



### 効果

・手書きホワイトボードの場合、一箇所のボードでしか管理できない。  
・アプリによる電子化により、いつでもどこでも入力が可能となり、所員の本日の状態が見える化され、担当所員を探す手間が削減された。

### 利点

・いつでもどこでもパソコンやスマホ、タブレットから入力が可能。他者の状況も代理入力が可能である。所員の残業管理にも応用できる。

### 継続のポイント

・所員全体のコンセンサスが重要である。（入力の必須化）

### 改善点

・市販アプリであり、作業所独自のレイアウト変更はできない。

### 市販ソフト

・合同会社テンマド（10mado, LLC） サービス名「iruca」

### 参考資料等

・ <https://iruca.co/>

### 適用条件等

・大規模現場向け（複数事務所・複数フロア）

### 検索用分類

□意識改革 □業務削減 ■効率化 □人材育成・教育 ■ワークシェア  
□適正工期 ■休暇 □ワークライフバランス □その他